

# かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体等を紹介しします。

## 城南協議会

代表者 甲斐義道(下市毛)  
設立 昭和61年7月  
会員 笠間地区16・17区の区民



おはやし屋台の格納庫竣工



甲斐義道さん(会長)より

城南協議会には底力があります。城南おはやし会を日曜大工で造り上げ、古くなった神輿の倉庫も、その屋台と一緒に格納庫に建て替えようと実行委員会を立ち上げて、造ってしまいました。カラー写真満載の広報誌「じょうなんだより」も昨年の12月にNo17を発行しています。

これからも、地域に根ざした、子どもからお年寄りまでのコミュニケーションの場を大切に活動に取り組んでいきたいと思ひます。

### 3世代交流で親睦の輪

城南協議会は、笠間地区16区と17区の親睦団体です。協議会は、両区の区長・班長・城南みつわ子ども会・城南クラブ(青壮年の会)・城南火曜会(老人会)及び

地域の有志の方々が幹事を出し合い、3世代交流の様々な行事を展開しています。夏祭り・盆踊り・敬老の日祝賀会・ハイキング、そして城南秋のフェスタ(もちつき・フリーマーケットなど)が主な行事です。それぞれの行事は、実行委員会を立ち上げて立案や準備に当たります。また、「城南おはやし会」の育成にも力を注いでいます。広報委員会は、行事をビジュアルに記録した「じょうなんだより」を発行して、地域の全家庭に配達しています。時折、日曜大工グループを結成して「城南おはやし」の屋台や格納庫づくり、集会所の修理などもします。平成17年には、「大好きいばらき ご近所の底力大賞」を県知事から受賞しました。城南協議会が設立されてから20数年になります。子ども会など個別の団体は、それぞれの独自活動をしなから協議会の行事にも積極的に参加しています。城南協議会の3世代交流を通して顔見知りが増え、地域の安全安心にもつながっていくことが理想です。そのために、今後も誰でも気軽に、やりたいことに参加できる城南協議会でありたいと願っています。



敬老の日祝賀会



霧降高原へのハイキング



城南秋のフェスタ  
(バームクーヘン作りに挑戦)



盆踊り大会